

BIND DNS 設定: 2.

バーチャルドメインのプライマリーゾーン追加(ネームサーバレコード)

追加したプライマリーゾーンについて、レコードやオプションの編集を実施いたします。

下記にて追加したプライマリーゾーンまで移動いたします。

[サーバ] [BIND DNS サーバ] [example.com]

ログイン名: root
Webmin
システム
サーバ
Apache Webサーバ
BIND DNS サーバ
CVS サーバ
Dovecot IMAP/POP3 Server
MySQL データベース サーバ
Postfix の設定
PostgreSQL データベース サーバ
Proxmox Mail Filter
SSH サーバ
SpamAssassin Mail Filter
Vsftpd
Webalizer Logfile Analysis
ユーザ E メールを読む
その他
ネットワーク
ハードウェア
Cluster
Un-used Modules
Search:

View Module's Logs
システム情報
Refresh Modules
ログアウト

モジュール設定
BIND DNS サーバ
BIND version 9.7.3, under chroot /var/named/chroot

Start BIND
Search Docs..

グローバル サーバ オプション

他の DNS サーバ ログとエラー アクセス制御リスト ファイルとディレクトリ 転送 アドレスとトポロジ
その他のオプション コントロールインターフェイス DNSキー ゾーン デフォルト クラススタスレーブサーバ RNDGの設定
DNSSEC Verification DNSSEC Key Re-Signing Check BIND Config 設定ファイルの編集

既存の DNS ゾーン

Select all. | Invert selection. | 新規のマスターゾーンを作成 | 新規のスレーブゾーンを作成 | 新規のスタブゾーンを作成 | 新規の転送ゾーンを作成 | Create delegation zone. | Create zones from batch file.

ルットゾーン 0 0000::1 127.0.0.1 example.com
localhost localhost.localdomain prox.jp

Select all. | Invert selection. | 新規のマスターゾーンを作成 | 新規のスレーブゾーンを作成 | 新規のスタブゾーンを作成 | 新規の転送ゾーンを作成 | Create delegation zone. | Create zones from batch file.

選択したものを削除 選択したレコードを更新 選択したレコードに追加 Delete Records in Selected

1. ネームサーバレコードの追加

マスターゾーンの編集画面より、[ネームサーバ]
を選択し、下記の情報にてレコードの作成を実施いたします

BIND DNS 設定: 2.

バーチャルドメインのプライマリーゾーン追加(ネームサーバレコード)

[モジュール インデックス](#)

ネーム サーバ レコード

[Start BIND](#)

example.com 内

ネーム サーバ レコードに追加する。

ゾーン名	<input type="text" value="example.com."/>	TTL時間	<input checked="" type="radio"/> デフォルト <input type="radio"/> <input type="text" value=""/> 秒
ネーム サーバ	<input type="text" value="dns2.ixent.ne.jp"/>	(絶対名は a で終わる必要があります。)	
<input type="button" value="作成"/>			

Select all. | Invert selection.

レコード名	TTL	ネーム サーバ
<input type="checkbox"/> example.com.	デフォルト	ns.prox.jp.

Select all. | Invert selection.

[← ゾーンリストに戻る](#) | [レコードの種類に戻る](#)

必要となる下記の情報を入力しまして、[作成] いたします。

ゾーン名 : example.com.

ネームサーバ : dns2.ixent.ne.jp.

FQDN での指定では、末尾に.(ドット)が必要となります。

作成が完了しましたら、[レコードの種類に戻る] をクリックいたします。

一意的なソリューション ID: #1016

製作者: Prox System design

最終更新: 2014-10-29 04:43